



社会福祉法人太陽会広報誌

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2012
vol.33

新春号

OHANA

新春号
2012
vol.33

発行責任者/太陽会経営管理本部総務部長 佐藤宏昌
発行担当者/広報委員:井上・田村・鈴木・加々美・江口・三好・高木
印刷:編集協力/尚ブライナー印刷

社会福祉法人 太陽会

T 296-0124 千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL 04(7098)1000 FAX 04(7098)1002



一路順風

佐久間ダム

質の高い公益サービスの提供を目指して <年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介>

めぐみの里 第24回 敬老会
しあわせの里 第6回 夢フェスタ
らんまん 第6回 夢フェスタ

安房地域医療センター ペインクリニック紹介
たいよう 秋の外出デー
まんぼう 秋の食事会

ケアハウス まんぼう 秋の食事会



毎年恒例となった秋の食事会を今年も10月20日に行った。
2年続けて寿司バイキングを行ったので、今回は違う事を企画しよう

と職員で話し合った結果、手打ち蕎麦をご利用者に味わっていただく事にした。

当日は、蕎麦打ち職人に来ていただき、粉を練る作業から始まり、蕎麦を切るところまでを見学してもらった。目の前で蕎麦を打っているところを初めて見る方が多く、皆さん終始無言の状態で見入っていた。ご利用者の方からは、「いつも食べている蕎麦がこんなに手間のかかるものとは思わなかった。」と作業を見て話されていた。



打った蕎麦は、天麩羅と一緒に天ざる蕎麦として提供をしたが、「打ちたては艶があり、コシがあつて美味しい。」「いつもと一味違う。」と職員に声を掛けてくれる方や、蕎麦の香りと、コシを味わっている方もいるよかったです。
天麩羅も旬の食材(舞茸、さつまいも)などを用意し、揚げたての天麩羅に皆さん大変満足されており、おかわりをするご利用者が何人もいらっしゃいました。

毛糸の帽子とマフラーで冬仕度



初めて編み物に挑戦する方もいて初めは「大丈夫かしら?」「編めなかつたら途中で止めようかな?」など話している方もいたが、職員と一緒に取り組み素敵な帽子を作り上げた。

皆さん、楽しかったと話されており、今度はマフラーを作ってみたいと希望され、教室を再開し、只今新作に取り組み中であり、この冬を自分で作った帽子とマフラーを着けて寒さを乗り切りたいと、話されていた。



吉保八幡・流鏝馬見学

毎年10月に催される鴨川市(吉尾地区)の流鏝馬見学に行ってきた。起源は鎌倉時代中期までさかのぼると言われ、約210メートルの馬場を疾駆しながら3つの的をめがけて矢を放ち、それを3回繰り返して五穀豊穣を祈願し、農作物の収穫の豊凶を占うとされているそう。今年は放った矢が3回とも的に当たったので、豊作が期待される。「緊張感があり貴重な体験をした。」とご利用者は話されていた。



行事予定

- 1月。初詣
- 2月。外食デー
- 4月。お花見

♥ケアハウスまんぼうでは、ボランティアで慰問に来て下さる方を募集しております。(三好迄)

ケアハウス まんぼう
☎04(7099)1331

編集後記

太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同頑張っています。



鴨山合同祭へ

朝から、天気も良くお祭り日より。出発は、夕方なのに、昼間から、みんな落ち着かない様子。夕方になり、いざ出発。

辺りも暗くなり、山車や神輿も、灯りを灯し煌びやかだった。その光景を観て、口々に「きれいだね」と、話される。楽しい時間過ごした。

介護老人保健施設 たいよう 秋の外出デー

朝から、とてもいい天気秋晴れ。今日は、待ちに待った遠足。たいようを出発し、車内より観える景色を眺め、職員と楽しそつに会話をしている、亀山湖到着。

今年はまだ、紅葉はしていません。残念。亀山湖での散策も終わった。



昼食は、かつば寿司へ

みんな、動いた後なので、次から次へと好きな物を頼み、お腹いっぱい。目の皮もたるみ動き疲れもあり帰りの車内で居眠りされる方もいた。とても楽しい1日だった。



社会福祉法人 太陽会の使命

Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティーの心を大切にし、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

《基本理念》

- 1、ご利用者の『生命の尊厳』と『人権の尊重』を最優先します。
- 2、職員は『信頼と尊敬』の心を持ち常に『研鑽と人間的成長』に努めます。
- 3、ご利用者との『相互理解』を深め『信頼と共生』を価値観とします。
- 4、地域社会への『参加』と地域福祉への『貢献』を奨励します。

太陽会新年挨拶

明けまして

おめでとーございます



太陽会理事長
亀田 信介

質の高い公益サービスの提供を目指して

太陽会が地域自治体と安房医師会の要請を受け、安房地域医療センターの運営を始めてから3年が経とうとしています。当初は看護師や医師を始めスタッフが不足する中、医療センター職員の努力は勿論、太陽会の福祉部門や鉄蕉会の協力により、厳しい経営環境にもかかわらず、医療の質向上と経営改善に努めてまいりました。

本年は、市民からの要望が最も強い救急医療充実のために、現在建設中の救急センターがオープン致します。医師の確保に関しても、

焼き芋大会

早朝、北風ふく中職員による準備が始まった。たいよう恒例となった、焼き芋大会です。



各階食堂より覗くご利用者もあり、焼き芋が焼けるのが待ちきれないようだった。駐車場に出て来たご利用者が、たくさんのお芋を見て、みんなびっくりされる。

石焼と、炭と落ち葉で、2種類焼き、みんなできたての芋を美味しく口に食べながら、「焼きたての芋は美味しいね、昔は家でよく落ち葉を集めて焼いたもんだ」と、話されていた。



昨年より亀田総合病院との共同プログラムとしてスタートした地域ジエネラリストコースが2年続けて4人の募集枠がフルマッチし、今後の地域医療充実にむけ素晴らしい基盤ができたと思っております。

おかげさまで職員数も3年前の委譲時より100名程度増加し、病床もフルに活用できる状況となりました。

そもそも太陽会は社会福祉法人として、第1種福祉事業を行ってまいりました。しかし地域社会の要請によって病院事業も行うこととなった訳ですが、医療も公益性という点については、福祉事業とまったく変わりません。運営団体や組織によって、公益性の評価や事業の価値が変わるわけではありません。今後は、官、公、民、私の整理と公益性の見直しが必要で、どこが行うかではなく何をを行うかが公益性評価の本質です。

太陽会は医療事業にせよ福祉事業にせよ、真の公益事業として市民の期待に応え、市民の信頼を得ながら、より質の高いサービスを提供するために努力を続けて参りたいと思います。

たいようの花壇

以前紹介した、たいよう駐車場の花壇に、色とりどりの花が咲き、施設内外を問わず、近隣の方にも楽しんでいただいています。



行事予定

- 1月。お正月・初詣
- 2月。節分
- 3月。ひな祭り会・お花見
- 4月。お花見外出
- 5月。ピクニック
- 6月。運動会

お近くにお越しの際は、是非をお運び下さい。

※予定が変更になる場合もありますのでご了承下さい。

《お問い合わせ》
介護老人保健施設 たいよう

☎04(7093)7711

安房地域医療センター

ペインクリニックのご紹介

地域で唯一

麻酔専門医による

神経ブロック治療

◆腰痛や肩痛などでお悩みの皆様へ◆

このたび、安房地域医療センター外来にて、週一回『ペインクリニック』を開始いたしました。ペインクリニックとは、すなわち『ペイン（痛み）』のクリニックです。

今までの診療では『痛み』があれはまず湿布や塗り薬、



座薬などを使い、さらに効果がなければ鎮痛剤などの内服薬を服用して経過を見てきました。さまざまな理学療法をあわせて受けることで、痛みをやらわらげる効果はかなり期待できます。

しかし、残念ながらそれでも持続する強固な痛みを、時として経験します。そんな痛みが続くことを「仕方ない」とあきらめてしまわず、一度ペインクリニックにご相談していただければと思います。



◆神経ブロックとは…◆

さまざまな局所麻酔薬を注射して、痛みをやらわらげる治療をブロック治療といいます。

受診された方の症状に最も適した注射方法を選択し、苦痛を伴わない手技で治療をおこないます。ブロックの方法によっては、30分から60分程度の安静が必要になります。

通常の外来診療においては、神経に直接注射をおこなうことはな

く、神経の周辺に注射をすることによって、結果的に血行が良くなり痛みがやらわらうことができますので、副作用などはほとんどありません。また、「注射をやりすぎる」と骨がもろくなる「注射づけなどの依存性がある」等の声が聞かれますが、実際にはそのようなことは認められておりません。どうぞ、安心して当院にお越しください。

◆適応となる症状◆

- ◎急性・慢性の腰痛（腰椎の疾患、筋肉痛など）
- ◎重い肩こりや肩痛（頸椎の疾患、むち打ち後など）
- ◎頭痛（脳血管疾患を除く、偏頭痛や筋緊張性頭痛など）

◎帯状疱疹後の神経痛

右記以外の症状についても、お話を伺った上で症状の軽減にむけて皆様と一緒に努力していきたいと思えます。ぜひご相談ください。



特別養護老人ホーム めぐみの里

第24回 敬老会

敬老バンザイ!

H23年9月19日（月）今年もめぐみの里にて盛大に行われた。ご利用者の家族、職員共にお祝いムードに包まれ、とても和やかな敬老会となった。慰問は、「安房八幡太鼓」が披露され、迫力のあるパチ割きに、ご利用者やご家族、職員からも歓声が沸き起った。



楽しい外出

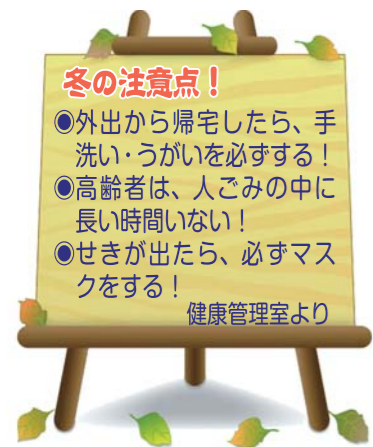
「ちょっと遠出してみようかな」と職員が外出を企画。ご利用者3名と職員2名でいざ川崎大師へ。「健康に過ごせますように」と祈願をし、その後は待ちに待った昼食の時間。場所は川崎大師の近辺にある和食のお店へ。和食だけではなく、洋食や中華料理もあり、メニュー豊富である。「これにしようかなあ」と迷ってしまうほど。一日だけであったが、ご利用者と職員共に楽しい一日を過ごすことができました。



冬の注意点!

- 外出から帰宅したら、手洗い・うがいを必ずする!
- 高齢者は、人ごみの中に長い時間いない!
- せきが出たら、必ずマスクをする!

健康管理室より



★感謝★★★★★

めぐみの里のたんぽぽグループに、毎日床の掃き掃除をしていただいているご利用者がいる。自分の身の周りだけではなく、同室のご利用者のベッド周りや、廊下も掃除をしてきている。職員も感謝しきれない思いである。驚くことに、この方は満100歳である。



お笑いの最高

笑いは雰囲気明るくなり、幸せな気持ちにしてくれる。富浦町にある道楽園では毎日のようにお笑い芸人がネタを披露している。今回は坂本冬美ならぬ、「坂本冬休み」さん。会場は爆笑の渦に巻き込まれ、笑いの耐えな一日となった。その後は、お待ちかねのお寿司に舌つづみ。



救急棟建設

建築中の救急棟も、竣工間近となりました。24年春のオープンに向けて、順調に工事は進んでおります。地域の皆様へ、更に質の高い365日、24時間体制での救急医療の提供に向けて、職員一丸となって取り組んでまいります。



あふすてれっぽっ!

H23年10月6日（木）スカイツリー見学外出へ出発。スカイツリーを見たご利用者は「おっきいねえ〜」とびっくりした様子。その後は浅草の仲見世通りを散策。有名な人形焼きなどを購入し、浅草を満喫した様子。昼食は肉厚な鰻を食べ、「うんめえなあ〜」と舌を喰らせていた。ご利用者、職員共にワクワクした一日を過ごすことができました。



お知らせ

めぐみの里では、ボランティアを募集しています。お気軽にお越し下さい。

行事予定

- 1月。初詣（外出）
 - 2月。節分
 - 3月。ひな祭り・花見（外出）
- ※是非、足をお運び下さい。

《お問い合わせ》
特別養護老人ホーム めぐみの里
☎04(7098)1000

障害福祉サービス事業所

らんまん

第6回 夢フェスタ 開催

♡... 千葉・福島 ともだちの輪 ...♡

障害者支援施設

あわせの里

第6回B-1グランプリ4位の貴重な味を堪能することができた。



今年も屋外に設置された様々な屋台。しかし今年は例年とは一味違う。なんと、福島県のご当地グルメでもある「浪江焼きそば」と「マミーすいとん」がやってきたのだ！ソースの良い香りとすいとんの温かさに、それを口にする人の顔もほころぶ。



今年、原町共生生産園（福島県）のご利用者や職員の皆様にも会場設営から製品販売までご協力いただき開催に至ることができた。また、当日会場はより一層にぎわいを見せた。開会セレモニーの会場には、ご利用者が描いた、カラフルな色とたくさん絵に満たされたパネルが飾られ、温かな雰囲気を作り出していた。



つなげる・ひろがる ともだちの わ

この日の笑顔や歓声が絆となり、未来への一歩へとつながるだろう。



また、今年は福島施設のご利用者・職員の方々も参加され、例年以上の熱気溢れる夢フェスタとなった。ラーメン、そば、大判焼きなどの他に千葉、福島それぞれのなじみ深い食べ物も屋台で出店され、それぞれに舌鼓を打っていた。

青空の下に広がる笑顔と歓声！
そして復興への絆！！
昨年夢フェスタは途中から雨が降り、施設内に引き返さなければならなかった。今年も午前中は雨が降り開催中止も危惧されたが、午後からは青空も広がり無事開催の運びとなった。ご家族の皆様、

11月と思えない温かさの中、通所ご利用者が向かったのは浅草・花やしき。目的地に到着するまではみんなが大好きなカラオケを行ない、「次これ歌いたい」と、開始早々マイクは争奪戦の中へ。花やしきでは、ジェットコースターでドキドキ、お化け屋敷ではハラハラのご利用者。最後に仲見世通りでお土産を買い、浅草を満喫して帰路につくのであった。



浅草へ...

10月、女性チームは、10周年の東京デイズニースーへ!! ミッキーたちの魔法の国に、ご利用者は終始ウキウキしていた。



9月、男性チームは、伊東・箱根の旅へ出発した。雨に追われながらの旅となったが、海賊船に温泉にと、各地を満喫。

ケアホーム日記

この日を楽しみにしていたことを反映するかのよう天気は快晴。夢の国でご利用者のたくさん笑顔が弾けた。大好きなミッキーやミニーに手を振り、パレードに歓声を上げ、アトラクションに胸躍らせる。シヨップではかわいいリボンや洋服、クッキーやキャンディーなどのお菓子を買い、とても嬉しそうな姿が印象的だった。レストランでおいしいピザやハンバーグを食べ、大満足。「すごく楽しかった」と話すご利用者。

季節外れの暑さもよゆやく去り、秋の到来を本格的に予感させる10月の終わり。デイズニースーランドへ遠出外出した。

夢の国での楽しい1日!!

ディズニー外出

ユーザーの表情は、この日の太陽のように輝いていた。

「次は白菜だー」「鍋やりたいー」みんなの声に、いつにも増して世話人の腕が鳴る。

ケアホームらんまんでは、今年も無事に秋の収穫を終えることができました。初挑戦の落花生と、さつまいもは今年も豊作。炒り落花生や焼き芋となつて、秋の味覚はみんなのお腹を満たすのだった。

「次は白菜だー」「鍋やりたいー」みんなの声に、いつにも増して世話人の腕が鳴る。



旅と実りの秋

ケアホームらんまんでは、今年も無事に秋の収穫を終えることができました。初挑戦の落花生と、さつまいもは今年も豊作。炒り落花生や焼き芋となつて、秋の味覚はみんなのお腹を満たすのだった。

「次は白菜だー」「鍋やりたいー」みんなの声に、いつにも増して世話人の腕が鳴る。

「次は白菜だー」「鍋やりたいー」みんなの声に、いつにも増して世話人の腕が鳴る。

「次は白菜だー」「鍋やりたいー」みんなの声に、いつにも増して世話人の腕が鳴る。